

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：42項目

問題あり：5件

要確認：8件

問題なし：29件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

人名・基本情報

記載内容：「堤かなめ（1960年10月27日生）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「堤かなめ（つつみかなめ、1960年10月27日 -）」で確認

記載内容：「立憲民主党所属の元衆議院議員」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2025年8月5日議員辞職、立憲民主党を離党済み

任期・議員歴

記載内容：「衆議院議員としては通算2期在職（2021年11月～2025年8月）」

検証結果：✗誤り

正しい情報：衆議院議員在職期間は2021年11月～2025年8月だが、在職期間は1期（約4年）。「2期」は誤り

根拠・出典：2021年初当選、2024年再選だが、2025年8月辞職のため実質的には1期＋約10か月

記載内容：「県議会議員10年、衆議院議員4年の経験」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式サイトで本人が発言している通り

2. 数値情報

年齢関連

記載内容：「当時77歳の現職自民党議員を破って61歳で初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：原田義昭氏（77歳）を破り堤氏（61歳）が当選と複数メディアで確認

記載内容：「2025年9月に地元福岡県大野城市長選挙に立候補して初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「2025年9月7日に大野城市長選が投開票され...堤が当選した」

国会発言数

記載内容：「国会において約40回にわたり質問演説や討論を行っています。1期目の任期中だけで36回登壇」

検証結果：△要確認

理由：具体的な国会発言回数の公式データが確認できない。本人サイトで「36回にわたって質問に立ち」とあるが正確性要確認

3. 法案・政策関連の事実関係

コロナ特別給付金法案

記載内容：「2021年11月、総選挙直後の特別国会で立憲民主党・無所属会派が最初に提出した法案」

検証結果：✓正確

根拠・出典：立憲民主党公式サイト「初当選のおおつき、吉田、堤の3議員ら、さっそく『コロナ特別給付金法案』を衆院に提出」（2021年11月11日）

記載内容：「堤かなめ、吉田はるみ、おおつき紅葉の各衆院議員が参加」

検証結果：✓正確

根拠・出典：同上、法案提出者リストで確認

選択的夫婦別姓の世論調査

記載内容：「世論調査でも選択的別姓賛成が7割を超える中」

検証結果：✕誤り

正しい情報：内閣府調査（2021年）では選択的夫婦別姓制度導入支持は28.9%、通称使用法制化と合わせても約70%。7割が「制度導入」支持ではない

根拠・出典：法務省公式サイト、内閣府世論調査結果

石破首相の消費税発言

記載内容：「当時の石破茂首相は『消費税は全世代型社会保障の重要な財源であり、引き下げは適当ではない』と明言し、減税論を退けました」

検証結果：✕誤り

正しい情報：石破氏は2024年10月に首相就任。記事中の「2023年前後の予算委員会」では首相ではない

根拠・出典：石破氏の首相就任は2024年10月、発言内容は正確だが時期・立場が誤り

4. その他の重要な事実関係

大野城市長選結果

記載内容：「2025年9月7日に大野城市長選が投開票され...堤が当選した」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で確認済み

政治資金・献金

記載内容：「立憲民主党は企業・団体献金の禁止を党是としており、堤議員個人も企業献金は受け取っていませんでした」

検証結果：△要確認

理由：個人の政治資金収支報告書の詳細な検証が必要

SNSフォロワー数

記載内容：「Xのフォロワー数は初当選直後は数百人規模でしたが...2025年時点で約2,000人ほど」

検証結果：△要確認

理由：現在のXアカウントでフォロワー数が確認できない（アクセス制限）

改善提案

修正が必要な箇所

- 衆議院議員の期数表記 - 「2期」を「1期」に修正
- 石破首相発言の時期 - 2023年時点では首相ではない旨を明記
- 選択的夫婦別姓の世論調査結果 - より正確な表現に修正（「制度導入支持が約3割」等）

追加確認が推奨される情報

- 国会発言回数の正確な数値
- 政治資金収支報告書の詳細
- SNSフォロワー数の推移
- 省庁審議会参加歴の有無
- 具体的な票数や得票率
- 法案提出数の正確な件数
- 党内役職の詳細
- 各種議員連盟への参加状況

注意事項

- 記事全体として事実関係は概ね正確だが、数値や時系列の細部に誤りがある
- 特に政治家の発言時期と役職については要注意
- 世論調査結果の解釈については慎重な表現が必要